



セントポール

立教大学校友会報

ST. PAUL'S ALUMNI

発行所 立教大学校友会
〒171-8501
豊島区西池袋3-34-1
電話 03(3985)2634-6
発行人/松崎昭雄
編集人/石崎 孟

http://www.rikkyo.ne.jp/grp/koyu/

俳優の関口知宏氏(H8賞)のトークショー。
ご家族でお楽しみ下さい。



TV『列島縦断 鉄道12000kmの旅』が大きな反響を呼んでいる。校友で俳優の関口知宏さんのトークショーを

「旅」ふれあい

テーマ
関口知宏氏(平成8賞)

公開トーク
1113時
11号館

ホームカミングデー開催

秋の休日を母校で楽しむ

校友会・立教大学共催

プロフィール
1972年7月1日生まれ
テレビ
大河ドラマ 『利家とまつ』
『列島縦断 鉄道乗りつづきの旅』他
最近の番組
『関口知宏の地球サポーター』
『ディロン』運命の犬
『関口知宏が行くヨーロッパ鉄道の旅 イギリス編 スイス編』
『シャブ編』

年に一度の校友のお祭り「ホームカミングデー」。今年も池袋キャンパスにて10月29日(日)に開催されます。また同日には、平成8年卒、昭和31年卒、昭和20・21年卒の方を対象に「周年の集い」が開催されます。奮ってご参加ください。



- 主なニュース
- 2面 ホームカミングデー特集
 - 3面 周年の集い&新座ホームカミングデー
 - 4面 校友会インターネットショップ開店「地域立教会を訪ねて」第4回徳島セントポールクラブ



映画 武士の一分

この冬、最大の話題作品を立教の校友の皆さまに、早くお届けします。

10時より、受付にて映画入場整理券を先着順に配布いたします(お人様ご指定下さい)。ご了承下さい。



▲▼映画の1シーン

【作品解説】
山田洋次監督の藤沢周平時代劇映画化3部作の最後を飾るヒューマンドラマ。幕末に生きる武士の名譽と夫婦のきずなを描く。【ストーリー】
下級武士の三村新之丞(檀れい)とともに幸せに暮らしていた。しかし、藩主の毒見役を務め、失明してしまつたことから人生の歯車が狂い始める。…

「四丁目」「5号館前」「第1学食」…。集合場所や待ち合わせ場所。▼サークルやゼミ、クラスによってその場所はまちまち。一年生のはじめはそれを知ることが大学の場所を覚えることだった。やっとたどり着き誰かいるとほっとした。それだけの場所になれ始める。二年が過ぎ、それぞれの場所が四季の移り変わりを教えてくれたことに気がついた。学校の風景はそんな場所から始まった。うな気がする。▼山小屋や部屋はもろもろ、誰にも「いいもの」ところだ。「誰かいるかな」「とりあえず行こう」そんな溜まり場もひとそれぞれにあったはず。誰が決めたという訳でもないのだが、「二食の右奥が定位置」だったり、通りに面した喫茶コーナーの陽だまりだった。居心地の良い場所を見つけて出し、入りびたり、そして時が流れた。▼心地良いのとは少し違ふけれど、自分のそこに置いてみたくなる場所もあった。ゼミのレポートをまとめた図書館の一番奥の席。レングラの体育館からずかけの徑をぬけたところの診療所やカウンセラー室など白いハウス。出合いの場所同様そこそこ四季の移り変わりを知らず知らずと知った。ふとした時に大学生といふ一つの自分のはじまり。学生時代の風景を思うことも面白い。キャンパスは従来の趣を継承しつつ、ウィリアムズホールや9号館11号館など新しい建物とともに、いまも学生に出会いと想いと四季を感じる場所を提供している。▼いま、自分を見つけて出した。いま、自分を見つけた。いま、自分をおきたい場所。そしてゆつくりと季節を味わう時間をゆつくりと感じられる場所を大切に持ち続けたい。

(水野 敦彦 54法)

